

鉄道ピクトリアル

2017年1月号 Vol.67 No.1 通巻No.927

<特集> 勾配線区を行く

■表 紙 板谷峠を登る電車特急「つばさ」.....進藤 匡

大沢一峰 1991-1-13

キヤノンF-1 New FD80-200m F4L 絞り f5.6~8 タイム1/500 RDP

■グラフ

山越えに挑む鉄路（1～8ページ）

進藤 匡・飯塚卓治・安保 優・渡邊裕太郎・井上英樹

.....加藤和毅・眼目佳秀・安田孝哉・浜村正弘・瀬良正憲

岩永伸一・金子 聰・森 友紀・三ッ谷政久

山越えに挑む鉄路—民鉄編—（108～111ページ）

白井 剛・杉崎健一・佐藤利生・森田 宏・井上英樹

山中 茂・下嶋一浩・山口 徹・米倉裕一郎

*

勾配区間に挑んだ列車 各地の風景伊藤 昭・伊藤威信 49

難所「セノハチ」の昔と今、そして未来解説：瀬良正憲 54

普通鉄道の最高所までを上る急勾配線区 JR小海線・手塚 正雄 58

新連載・昭和の鉄景（第1回）椎橋 俊之 62

*

Pictorial Color Gallery 未来都市の空を行く鈴木 正敏 105

各地の話題から白川 淳 112

「JR東日本「TRAIN SUITE四季島」試運転／西武鉄道の話題／千葉県立現代産業科学館で銚子電鉄デキ3ほかを

113～115

展示／京都鉄道博物館の話題ほか124～128

トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）116

■本文

今月の話題：勾配線区を行く編集部 9

山に挑む日本の鉄道 技術と歴史、風物詩岩成 政和 10

勾配区間の抑速ブレーキの技術野元 浩 22

～土屋幸正氏はかに伺う～ 峠越えの電気機関士人生から

EF63の体験運転まで服部 朗宏 28

勾配に挑む蒸機の記録—苦闘現場のあれこれ—椎橋 俊之 63

日本の鉄道峠越え・急勾配区間名鑑祖田 圭介 69

南海高野線の歴史と急勾配対策藤井 信夫 87

*

鉄道の話題編集部 48

書評(622)「電気鉄道のセクション」曾根 悟 95

2016年鉄道友の会 島秀雄記念優秀著作賞を本誌掲載記事が受賞 96

〔特別付録〕昭和8年中央線・篠ノ井線各駅配線略図並線路縦断面図 97

1月号特別企画 駅のデザインは社会正義だ！

.....進行・構成：宇都宮淨人 129

ときわ路バスでめぐる ときわ路の鉄道アーカイブスの旅

.....根本 幸男 137

東京地下鉄13000系深澤 真吾 144

多數派形式に潜む“珍車”を求めて

キハ40系の個性派車両めぐり—西日本編—西脇 浩二 152

10月のメモ帳163

絵葉書のなかの国鉄ローカル線(23) 細島線白土 貞夫 164

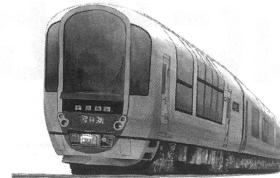
鉄道ピクトリアル2016年主要総目次166

読者短信・情報ファイル168

後部車から172

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

勾配線区を行く

日本の国土は全体の約70%が山地であり、平野部は沿岸部に点在し、比較的規模が大きな都市はその平野部を中心に展開されている。したがって、都市を結ぶ交通機関として明治期以来建設されてきた鉄道網は、大なり小なり山越えを克服して現代に至っているものである。鉄道の山越えは言うまでもなく勾配区間が伴うもので、古来勾配対策としてさまざまな鉄道技術が開発され、鉄道そのものの発展に大きな役割を果たしてきたのである。勾配線区に伴う技術はループ線やスイッチバック駅、あるいは長大トンネルなどルート形成に関わる設備、アプト式鉄道などは山越え勾配線区の象徴ともいえるものであり、さらに勾配の上り下りに即した車両も蒸機の時代から電機、現在の電車に及ぶまでさまざまな技術が開発されて、日本の鉄道発展を支えてきた。

一方、こうした勾配線区は平地の路線とは異なり、特有の設備がゆえに輸送力確保の隘路となって、昔ながらの施設や設備は徐々に姿を消しつつあり、新幹線網の整備とともに主要幹線においては抜本的な解消が進められてきた。人気が高かった日本最急66.7‰の碓氷峠区間は廃止され、新幹線に取って代わられ、スイッチバック駅も車両技術の発展とともに、その数は激減した。しかし、今も勾配線区には独特的な鉄道文化が息づいており、多くの鉄道ファンを魅了するとともに、車両や運転、設備、施設などには多岐にわたって興味深い内容が見て取れ、その歴史を含めて鉄道趣味の宝庫であるといえる。碓氷や板谷など名だたる峠越えとは別に、近年あまり注目されなかった勾配区間、あるいは平野部の鉄道にも存在する勾配区間は数多く存在しており、趣味的興味をめぐる新たな発見も期待できる。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題

鉄道ピクトリアル

2017年2月号 Vol.67 No.2 通巻No.928

<特集> 最後の583系

■表 紙 クハネ583-8の表情 池添智和

青森 2016-10-10

■グラフ

LAST SPURT 583 (1~8ページ)

加藤和毅・渡邊裕太郎・千葉恵一・岡本博之・太田正行
井上英樹・仮屋昭典・尾崎渉・中村剛・森友紀
安保優・岡本文彦・安田孝哉・池田嘉孝・森田宏
金子聰・佐藤利生・編集部

絵入りマークの時代—国鉄1980年代の583系列車から—(88~89ページ)

相田俊幸・関根敏男・伊藤威信・藤木正成・石原裕紀
715・419系の足跡(90~91ページ)
藤木正成・佐藤利生・安田孝哉・井上英樹・岡本文彦
*

583系 LAST 6 JR東日本秋田車両センターに残るJR最後の583系6両

写真: 加藤和毅ほか... 33
JR化後の581・583系 車内設備をみる 構成: 編集部... 38
583系が活躍した頃 写真: 伊藤昭... 42
ディテール観察 登場当時の581・583系～581・583系ができるまで～
写真: 星晃... 46
クハネのスタイル種々相 構成: 編集部... 52

*

Pictorial Color Gallery Osaka Loop Line 松本延之... 85
[JR北海道留萌本線留萌一増毛間廃止/JR東日本E721系]
1000番代/西日本鉄道9000形/京浜急行電鉄新1000形16 92~95
次車/東武鉄道蒸機列車の名称は「大樹」ほか
トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) ... 96
京浜急行電鉄 2016 京急同趣会... 104
連載・昭和の鉄景(第2回) 晩秋の祭日。場末の電停に秋雨が降る
椎橋俊之... 108

■本文

今月の話題: 最後の583系 編集部... 9
581・583系電車のプロフィール 柴田東吾... 10
JR東日本583系電車 民営化後の動向と現状 中村剛... 21
583系全盛時代の乗車記 「はつかり」と「明星」 山田亮... 55
JR発足以降の583系電車 運転の変遷 寺本光昭... 61
[581系・583系電車主要車歴表 構成: 編集部... 77]

*

鉄道の話題 編集部... 54
書評(623)『海をわたる機関車—近代日本の鉄道発展とグローバル化』

三木理史... 84
京阪電車の年末年始輸送アラカルト 清水祥史... 109
絵葉書のなかの国鉄ローカル線(24)日光線 白土貞夫... 116
ミャンマー国鉄の代用客車 増田理人... 118
11月のメモ帳 123
読者短信・情報ファイル 124
後部車から 128

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

今月の話題

最後の583系

583系電車は夜は寝台車、昼は座席車として運用可能な昼夜兼行型の交流直特急形電車である。前系列となる581系が1967(昭和42)年に南福岡電車区に配置され、新大阪—博多間寝台特急「月光」、新大阪一大分間昼行の特急「みどり」でデビューし、翌年には583系に発展するとともに首都圏～東北・北海道連絡の上野～青森間特急「ゆうづる」「はくつる」「はつかり」に投入されて、以降在来幹線都市間長距離輸送の花形として大活躍した。寝台・座席双方で運用されるそれまでにない特異性、快適性に基づいて工夫された車内設備、斬新で存在感のあるデザインは趣味的な魅力も高く、大きな人気を博した。登場時は「月光」形とも称され、581・583系をあわせて1972(昭和47)年までにハネをはじめサロ、サシを含めて9形式434両が新製された。

しかし、583系の最盛期は長くなく、1970年代後半以降は、旅客ニーズの多様化、輸送形態の変化で、特急からの撤退が始まり、余剰となつた車両は近郊形に改造されるケースも出た。それでも特急運用はJR発足後も残り、幹線を快走する雄姿は健在だったが、車両の世代交代、経年も進み、淘汰は進行していった。

1994(平成6)年には最後の定期特急「はくつる」から撤退、2012(平成24)年には急行「きたぐに」の運用終了で、波動・団臨用としてJR西日本とJR東日本に在籍するのみとなり、今日では登場時に近い姿に復旧・更新されたJR東日本秋田車両センターに配置される6両1編成のみとなつた。動態保存とは位置づけられてはいないようだが、団臨用として運用が続けられている。その保守には部品調達など多大な手間と労苦が伴うとのことだが、一世を風靡した寝台電車が未永く維持されるよう、JR東日本による展開に期待したい。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2017年3月号 Vol.67 No.3 通巻No.929

<特集> 東京急行電鉄8000系

■表 紙 現役最若番の8500系8606編成 岩永伸一

長津田一つくし野 2016-2-14

■グラフ

SIMPLE TOKYU STYLE (1~8ページ)

岩永伸一・山口大助・杉崎健一・関周一・白井剛
.....三浦衛・手塚正雄・佐藤雅孝・緒環一暁・小林武
太田正行・松葉晃

地方私鉄や海外で活躍する東急8000系の譲渡車 (92~95ページ)

飯塚卓治・浜村正弘・太田正行・杉崎健一・松浦広明
.....佐藤利生・眼目佳秀・早川昭文

*

東急8000系 想い出の場面から 写真:堀江光雄ほか 35

東京急行電鉄8000系 形式集 構成:編集部 38

東急8000系 座席の変化を見る 写真・解説:岩永伸一 46

東急8000系ラストメモリー 構成:焼田健 48

*

Pictorial Color Gallery 静鉄電車が駆ける街 大野義久 89

〔東京地下鉄銀座線1000系特別仕様車／小田急電鉄30000形〕
リニューアル車「EXE α」／阪堺電気軌道上町線 天王寺駅 96~97
前一阿倍野間新線切替ほか 109

JR東日本常磐線 相馬—浜吉田間運転再開 渡邊裕太郎 98

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) 100

相模鉄道 2016年秋～冬の話題から 大里信之 108

ミャンマーの日本型気動車 2016年10月 斎藤幹雄 110

連載・昭和の鉄景(第3回) 椎橋俊之 112

■本文

今月の話題:東京急行電鉄8000系 編集部 9

東京急行電鉄8000系のプロフィール 萩原俊夫 10

編成の変遷にみる東急8000系列ヒストリー ① 金子智治 52

譲渡開始から丸10年 ジャカルタに渡った東急8000・8500系

..... 吉田正昭 78

〔東京急行電鉄8000系列 主要車歴表 123〕

*

鉄道の話題 編集部 51

JR九州BEC819系 畠田憲司 113

絵葉書のなかの国鉄ローカル線(25) 東金線 白土貞夫 118

JRグループ平成29年3月4日ダイヤ改正の概略 編集部 120

書評(624)『客車の迷宮—深淵なる客車ワールドを旅する』

..... 三木理史 121

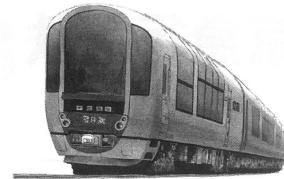
12月のメモ帳 122

読者短信・情報ファイル 129

後部車から 133

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

東京急行電鉄8000系

鉄道輸送においては保守の合理性などを前提に標準化した同一系列の車両ができるだけ多く所有することが、事業の展開上で有利であるとされる。直流の通勤電車を概観すると、同一系列では国鉄時代に約3,500両が新製・増備された103系は群を抜く在籍数で、次が111・113系の2,943両、115系の1,921両、101系の1,535両と続く。もっともかつての通勤形と近郊形の要素を併せ持つ仕様となつたJR東日本のE231・E233系は2015年度末で新製両数はあわせて実に5,825両に及んでいる。一方、国鉄時代に全国展開された系列とは異なり、一定地域に路線網を展開する大手民鉄では、同一系列の車両数は限定されている。同一系列の範疇は若干曖昧ではあるが、全盛期の最多在籍数は東武鉄道の8000系が712両、続いて本号特集の東急電鉄8000系が677両で、どちらも約20年にわたって増備が続けられた。

東急8000系は1969(昭和44)年に登場した20m車体・4扉の仕様で、東急における通勤輸送の一時代を担つた典型的な通勤車両である。東急8000系はすでに東急の標準であったステンレス車体とされ、省エネを目指した初の界磁チョッパ制御、T形ワンハンドルマスコンの運転台、静止形インバータによる補助電源装置の採用など、当時の新機軸を各所に用いた技術の先端をいく装備が施され、車両発達史上の名車といつても過言ではない。東急では輸送需要が増大していた田園都市・新玉川線、大井町線、東横線で運用され、その性能を發揮して活躍した。外観デザイン的には今ひとつ面白味に欠けていることもあって、従来は趣味の上で顧みられることが少なかったが、後継の新鋭車投入で次第に勢力が狭まりつつある中、その行く末とともに注目度が俄然アップしつつある。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題

鉄道ピクトリアル

2017年4月号 Vol.67 No.4 通巻No.930

<特集> 阪急電鉄京都線

■表 紙 新幹線と併走する京都線特急9300系 松本延之

上牧一高 撮影 2017-1-7

■グラフ

Maroon Colorに誘われて（1～8ページ）

福田静二・廣田雅敬・森本裕之・松本延之・今泉博之 富村哲男・河原慶明・浜村正弘・森田 宏・竹内宗隆

渕江宏昭・山中 茂・下嶋一浩・佐藤雅孝・松葉 晃
阪急京都線を駆け抜けた電車たち（100～103ページ）

..... 藤井憲男・小林 武・下嶋一浩・真鍋裕司
*

京都の旅へ誘う京都線観光列車 6354編成「京とれいん」 35

新京阪 京都地下線開通の頃 所蔵・解説：三宅俊彦 36

昔日の阪急京都線

..... 写真：生地健三・篠原 丞・山口益生・小西純一ほか 38

阪急京都線 列車種別と行先 構成：焼田 健 44

7300系増結用2連のすべて 写真と解説：第6かいぎしつ 50

*

Pictorial Color Gallery 森薰る時間 富村 哲男 97

JR四国キロ185・186形1000番代土讃線観光列車「四国まんなか千年ものがたり」／東武鉄道500系「Revaty」／JR 東海浜松工場の新ラインが稼働開始ほか

JR九州折尾駅 鹿児島本線の新ホーム使用開始

..... 解説：大塚 孝 107

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) 108

関東鉄道でキハ100形撮影会を開催 大里 信之 116

2017初春列車ピックアップ 写真：三上 彰ほか 117

連載・昭和の鉄景(第4回) 椎橋 俊之 118

■本文

今月の話題：阪急電鉄京都線 編集部 9

阪急京都線の歴史過程 三木 理史 10

阪急電鉄京都線の列車種別とダイヤ

..... 阪急電鉄(株)都市交通事業本部運輸部 22

創業から現在まで 京都線 車両・運転のエピソード

..... 篠原 丞 52

阪急京都線をたどる 湯川 徹二 76

*

鉄道の話題 編集部 96

書評(625)『昭和天皇御召列車全記録』 三木 理史 119

JR東日本115系の最新動向 日向 旭 120

絵葉書のなかの国鉄ローカル線(26)名松線 白土 貞夫 126

1月のメモ帳 128

読者短信・情報ファイル 129

後部車から 133

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

阪急電鉄京都線

梅田を拠点に大阪府、兵庫県、京都府に路線網を展開、関西圏の都市間および通勤輸送で重要な役割を果たしている阪急電鉄は、1910(明治43)年に宝塚線梅田→宝塚24.9km、箕面支線池田→箕面間4.0kmを開業した箕面有馬電気鉄道がその歴史を拓いた。1920(大正9)年には阪神間を結ぶ電鉄事業として神戸線を開業し、関西圏における民鉄の雄として成長を続けた。歴史を概観すればこの宝塚、神戸の2路線が今日における阪急電鉄のいわば直系の路線である。一方、阪急の3大本線の一翼を担う京都線は新京阪鉄道を出自とした路線であって、異なった歴史的事情を有している。2015年3月号の宝塚線、2016年4月号の神戸線特集に引き続き、本号ではシリーズ3回目として神宝線に対してひときわ高い特徴が見て取れる京都線の軌跡と現在の姿を概観してみたい。

京都線は大阪梅田と京都河原町を結ぶ京都本線に、北千里→天神橋筋六丁目間の千里線、桂→嵐山間の嵐山線により構成される。宝塚・神戸線が開業以来、戦後に至るまで軌道法に準拠していたのにに対し、京都線は最初から高速運転を目指した鉄道で建設され、新京阪鉄道として開業間もない1928(昭和3)年には1500Vへ昇圧、名車の誉れ高い“P-6”ことディ100系を投入して京阪間で特急運転を行った。そうした流れは戦後の阪急京都線2800、6300、そして今日の9300系へとクロスシートを装備した歴代の特急車へ引き継がれ、鉄道ファンのみならず、多くの利用者から親しまれてきた。近年は需要に見合った輸送体系へ進化しつつ輸送サービスを開発、沿線の住宅地開発が促進され、新駅開業も相次いでいる。大規模な改良となる淡路駅周辺の連続立体化事業の進捗とともに、ますますの躍進を期待したい。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題

鉄道ピクトリアル

2017年5月号 Vol.67 No.5 通巻No.931

<特集> 郵便・荷物電車

■表 紙 事業用としてJR東日本に健在のクモユニ143形…編集部

長野総合車両センター 2017-1-31 (取材協力: JR東日本)

■グラフ

クモユニ参上! (1~8ページ)

梶田俊幸・大久保広樹・和田洋一・加藤和毅・野村哲真
.....太田正行・新井 正・小林 武・真鍋裕司・三ッ谷政久
斎藤光男・三浦 衛・芳田あきら・藤井信夫

生まれ変わった郵便荷物電車 (84~85ページ)

.....写真: 野村哲真・佐藤利生・日向 旭ほか
*

国鉄の旧形郵便荷物電車写真: 伊藤 昭・林 嶽ほか... 39
72系改造の国鉄郵便荷物電車 (車体新製車)

.....写真: 福田静二・斎藤貴伸ほか... 46
私鉄の郵便荷物電車撰写真: 川島常雄・堀江光雄ほか... 50

'70~'80年代 荷電の情景/その後の"荷電"構成: 編集部... 56
*

「3月4日JRグループダイヤ改正/JR西日本トワイライト」	
エクスプレス「瑞風」/JR四国2600系新形特急気動車/JR	81~83
九州キハ47形「やませみかわせみ」/JR東日本EV-E801	86~91
系/西武鉄道40000系/関東鉄道キハ5010形ほか	
トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)	92
写真で辿る阪急電鉄7300系のあゆみ	杉山 直哉... 100
各地の話題から	白川 淳... 102
北陸鉄道の話題	山本 宏之... 103
連載・昭和の鉄景(第5回)	椎橋 俊之... 104

■本文

今月の話題: 郵便・荷物電車編集部... 9
郵便用・荷物用車両の設備を探る岩成 政和... 10
国鉄荷電運用をめぐる記憶小樽 宏明... 24
平成に生きる元郵便荷物車

JR東日本長野総合車両センターのクモユニ143形 服部 朗宏... 58
私鉄の郵便荷物電車澤内 一晃... 70

*

鉄道の話題編集部... 38
書評(626)『開拓鉄道に乗せたメッセージ—鉄道院副裁長谷川謹介の生涯』

.....三木 理史... 105

西武鉄道40000系瀬川 隆司... 106

阪急電鉄7300系のあゆみ①杉山 直哉... 114

JR東日本八戸運輸区のキハ40斎藤 幹雄... 120

絵葉書のなかの国鉄ローカル線(27) 小松島線白土 貞夫... 124

2017年2月号別冊「国鉄形車両の記録 10系軽量客車」補遺

オハネフ12に存在した大窓車和田 洋... 126

2月のメモ帳 127

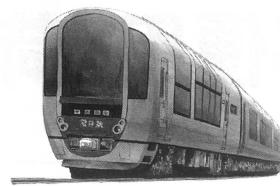
読者短信・情報ファイル 128

後部車から 132

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット: 山本茂樹

郵便・荷物電車

荷物輸送は今日では宅配便がほぼ独占しているが、輸送の幹の部分において、かつては郵便とともに鉄道輸送が多くを担っていた。もちろん、今日でも宅配事業者や郵便事業者がコンテナ等の鉄道貨物により輸送している部分もあるが、かつては国鉄をはじめとした鉄道事業者が郵便輸送を主体的に行っていたのであり、郵便も往時の郵政省所管である鉄道郵便局による独自の路線ネットワークが形成され、荷物輸送とともに輸送システムが構築されていた。多くの駅には出札窓口とは別に手小荷物取扱所が併設されて、出改札などとともに駅の設備として存在していたのである。郵便・荷物の輸送形態は明治期の鉄道創業期から長く続いてきたもので、鉄道が担う役割の一端として認識されて、鉄道史を振り返るうえでは大きな要素といえるだろう。

こうした郵便・荷物輸送を担う車両は、それぞれの形態に適合した特徴ある設備を有していた。郵便輸送であれば区分室や押印台など、また荷物輸送であれば素通しの車内、そして大型の側扉など、旅客用車両とはかけ離れた空間を形成していた。電車、気動車、客車において専用車もあればハニカム構造といつた合造車も多く、車形はバラエティに富んでおり、いずれも鉄道興味に溢れる趣きがあった。本号ではそのうち電車に範囲として、その興味を振り返るという趣旨である。郵便・荷物輸送は1986(昭和61)年、国鉄改革に先立って全廃となり、一部の例外を除いて鉄道輸送は終焉を迎えた。その時点での車両も役目を終え、多くは姿を消した。ただし、一部の電車は改造のうえ旅客用、あるいは事業用に転用され、今も残存しているものもあり、往年の郵便・荷物輸送の面影に触れることができるるのである。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2017年6月号 Vol.67 No.6 通巻No.932

〈特集〉特急「あずさ」50年

■表 紙 特急「あずさ」3代…………進藤 匡・池添智和・赤座安彦

(181系)高尾一相模湖 1975-3-29 進藤 匡

(189系)立川 2016-8-10 池添智和/(E351系)小淵沢—長坂 2016-12-10 赤座安彦

■グラフ

山麓のクイーン—アルペン特急半世紀の軌跡—(1~8ページ)

小林 拓・手塚正雄・河原慶明・加藤和毅・太田正行

……………進藤 匡・伊藤威信・相田俊幸・佐藤 博・杉崎健一

澤木良直・高安慎治・井上英樹・関 周一

臨時「あずさ」に活躍する最後の189系(96~97ページ)

……………眼目佳秀・加藤和毅・新山真吾

*

昭和41.12.12特急「あずさ」デビュー……………33

181系時代の「あずさ」…写真:星 晃・伊藤 昭・佐藤 博ほか… 34

181系からE353系まで—「あずさ」スピードアップの軌跡……………構成:編集部… 40

「あずさ」「かいじ」に多数活躍した183系・189系の改造先頭車……………写真:日向 旭ほか… 46

「あずさ」を支えたもう一つの区所 幕張電車区の183系……………写真:太田正行・佐々木晶朗ほか… 50

中央東線の臨時特急PICK UP……………写真:澤田 武ほか… 52

*

Pictorial Color Gallery 佇んで……………藪下 茂樹… 93

JR東日本「TRAIN SUITE四季島」/JR九州783系「ハウ

ステンボス」用リニューアル車/東武鉄道70000系/横浜

市交通局3000V形/西日本鉄道9000形営業開始/福島

交通1000系/東京地下鉄01系引退・13000系本格運行開

始/西武・東京地下鉄・東急「S-TRAIN」運転開始ほか

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)……………104

東武鉄道の話題……………白川 淳…113

連載・昭和の鉄景(第6回)……………椎橋 俊之…116

■本文

今月の話題:特急「あずさ」50年……………編集部… 9

特急「あずさ」50年のあゆみ……………寺本 光照… 10

8時ちょうどの「第1あずさ」に乗る—半世紀前の一高校生の試乗記—

……………太田 正行… 54

特急「あずさ」に運用された181系・183系・189系

全盛期の運用と配置の推移……………小樽 宏明… 62

*

鉄道の話題……………編集部… 32

阪急電鉄7300系のあゆみ②(付 7000系近年の動向)……………杉山 直哉… 86

書評(627)『米子を走った電車 一日ノ丸自動車法勝寺電車部・米子電車軌道』

……………三木 理史…117

東武鉄道500系……………岡本 健一…118

続 産業用機関車を追いかけて③

八幡製鐵所製150mレール納入先の拡大と入換機関車……………圓山 伸宏…124

絵葉書のなかの国鉄ローカル線② 夕張線……………白土 貞夫…130

3月のメモ帳……………132

読者短信・情報ファイル……………133

後部車から……………137

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

今
月
の
話
題

特急「あずさ」50年

1960年代初頭、気動車特急のデビューとともに特急列車は大増発され、特急の大衆化が進んだ。さらに東海道新幹線が開業して以降は、交流特急形電車の進出、東海道在来線から転出した直流特急形電車によって、在来幹線の特急網はさらなる拡大を見て、特急列車の時代が形成されていく。こうした趨勢の中で、従来は長距離輸送が主であった特急列車において、200km台の中距離区間にも特急の新設が進められるようになり、1966年に信越本線「あさま」とともに、12月中央本線・篠ノ井線新宿—松本間に181系電車による特急「あずさ」が誕生した。当時最短距離特急は大阪—宇野間「うずしお」があったが、本列車は四国連絡という性格を持っており、実質的には「あずさ」「あさま」はこの時代における最短特急であったともいえる。

1966年、中央本線にデビューした特急「あずさ」は2016年12月には登場以来50周年の節目を迎えた。その間、国鉄からJR東日本へと移行する中で、増発され、車両が変わり、スピードアップが進み、大きな進化を遂げている。もともと中央本線新宿—松本間は都市間需要とともに、沿線に観光地も多く行楽輸送の需要も旺盛で、他の在来幹線特急に対してその役割の幅が広く、大糸線への直通など需要に即した列車体系が見られ、列車・運転の興味も深いものがある。車両は181系から183系、189系、そして今日ではE351系、E257系が主力となっているが、さらに後継車としてE353系が開発され、目下試運転が進められており近い将来新鋭「あずさ」としてデビューすることだろう。新幹線網の整備とともに在来線特急列車が消えていくなか、中央本線「あずさ」は特急の雄として存在感を増しつつあり、今後の展開に注目したいものである。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2017年7月号 Vol.67 No.7 通巻No.933

〈特集〉東京急行電鉄田園都市線

■表 紙 田園都市線を行く渋谷行きの8500系早川昭文

あざみ野 2017-2-5

■グラフ

この街とともに（1～8ページ）

岩永伸一・白井 剛・杉崎健一・進藤 匡・早川昭文

.....浜村正弘・松葉 晃・金子 聰・三島達夫・山口大助

思い出の田園都市線（116～119ページ）

.....三宅俊彦・渡辺雅二・岸 孝

藤井憲男・手塚正雄・三浦 衛

*

昔日の二子玉川界隈写真：岸 孝・千田正哉ほか... 32

田園都市線各駅停車 渋谷—中央林間全27駅進藤 匡... 38

東急田園都市線5000系 2016—2017年の動き金子 智治... 44

*

Pictorial Color Gallery びわいチ山中 茂... 113

「JR東日本E001系「TRAIN SUITE四季島」営業運転開始／2017.4.21 東武鉄道ダイヤ改正、500系「リバティ」」 120～122
運転開始／箱根登山鉄道3100形ほか

各地の話題から白川 淳... 123

トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）124

相模鉄道2017年3月ダイヤ改正実施大里 信之... 132

2017.3.25 神戸電鉄ダイヤ改正米倉裕一郎... 135

連載・昭和の鉄景（第7回）椎橋 俊之... 136

■本文

今月の話題：東京急行電鉄田園都市線編集部... 9

田園都市線の歴史過程澤内 一晃... 10

田園都市線のキーステーション 二子玉川の近現代閑田 克孝... 18

東急田園都市線 近年のダイヤ・輸送前野 良輔... 50

田園都市線と8500系荻原 俊夫... 59

東急田園都市線の半世紀 地域に根付きさらに発展する戦後派の通勤新線

.....山田 亮... 69

編成の変遷に見る東急8000系のヒストリー②金子 智治... 80

*

鉄道の話題編集部... 31

7月号特別企画 国鉄改革から30年「鉄道管理局」の時代和田 洋... 105

書評(628)『KATO Nゲージ生誕50周年記念誌』三木 理史... 137

JR西日本87系「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」鍋谷 武司... 138

西日本鉄道9000形石橋 正史... 147

絵葉書のなかの国鉄ローカル線⑨ 陸羽西線白土 貞夫... 152

「くりでんミュージアム」オープン 一宮城県栗原市高嶋 修... 154

上厚内駅の廃止を見守って持田 誠... 156

4月のメモ帳159

読者短信・情報ファイル160

後部車から164

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

東京急行電鉄田園都市線

街づくりと鉄道は、特に都市近郊の鉄道においては深い繋がりを持つケースが多く、大手民鉄の鉄道事業展開の経緯を知るうえで重要な要素となっている。こうした事情が最も端的に理解できる事例が首都圏では東京急行電鉄であり、その基幹が田園都市線の歴史と現状といえるであろう。もともと東急の起源は戦前の田園都市会社であり、田園調布をはじめとした目蒲・東横電鉄沿線の住宅地を開発した街づくり事業が発端とされ、同じような手法を取り入れて、戦後多摩川西南地域の山林・農地を造成して新たな都市の開発に着手、ニュータウンの輸送を担う中心として今日に続く田園都市線が誕生するわけである。したがって、田園都市線の路線展開は、大規模な新しい都市地域の形成と鉄道のあり方、新たな鉄道の文化など、多彩な興味が見て取れるのである。

一方、田園都市線については歴史事情のみならず、近年の状況についても見所が多い。たとえば、路線延伸や街の発展に伴い、輸送人員は大幅に増加し、その対策として大井町線を改良して都心への輸送のバイパスルートとして活用する施策は、路線ネットワークが再構築され、利便性が大きく向上した。また、ラッシュ帯の混雑緩和に対して、列車種別を見直して乗車率の平準化を進めなど、輸送の新たな取り組みも実施されている。さらに、沿線の中核駅となる二子玉川の再開発やたまプラーザの改良などは、長津田延伸から50年を経た田園都市線のブランド力を高め、今後の飛躍に繋がるものといえよう。長年田園都市線で活躍してきた8500系電車は、今や5000系に主力の座を譲っているが、2018年には新形車2020系がデビューするとの発表もなされており、田園都市線の魅力はさらにアップしそうである。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2017年8月号 Vol.67 No.8 通巻No.934

〈特集〉上越線電化70年

■表 紙 新清水トンネルを抜ける下り貨物列車……………進藤 匡

土合一土樽 2017-6-3

EOS 7 D EF24-105mm F4 L IS 絞り f 4.0 タイム1/800 ISO1600

■グラフ

雪国への途（1～8ページ）

加藤和毅・佐藤利生・渡邊裕太郎・赤座安彦・松田 巧
浜村正弘・上原 健・早川昭文・井上英樹

上越線 思い出の列車シーン（84～87ページ）

太田正行・関根敏男・阿部一正・相田俊幸
田邊洋夫・静 拓志・佐藤利生

*

絵葉書に見る上越線全通の頃 ………………所蔵：白土貞夫… 25
一九五〇～六〇年代 上越線を往来した列車の想い出

……………伊藤 昭・伊藤威信… 28

単線時代の湯檜曽界隈 ………………写真：星 晃・石川尹巳… 34
在来線全盛期 上越線の優等列車から

……………写真：大里信之・林 嶽ほか… 36

万年、臨時（季節）列車だった特急「新雪」 ………………三宅 俊彦… 40

*

Pictorial Color Gallery 追憶 一まもなく消えるちくてつ二〇〇〇形—

小 路 貴… 81

JR西日本「SLやまぐち号」用35系客車／京阪電気鉄道
8000系プレミアムカー／JR神田駅にNRE神田鐵道俱楽
部オープン／都電荒川線の話題／秩父鉄道SLパレオエ
クスプレス運行30周年・「わくわく鉄道フェスタ」開催

88～89

100

各地の話題から ………………白 川 淳… 90

トピック・フォト（各地・関東・中部・関西） ……………… 92

京浜急行デハ236 38年ぶりの帰郷 ………………京急同趣会… 101

ミャンマーを走る日本形車両 2017 ………………斎藤 幹雄… 102

連載・昭和の鉄景（第8回） ………………椎橋 俊之… 104

■本文

今月の話題：上越線電化70年 ………………編 集 部… 9

上越線の歴史を振り返る ………………大島登志彦… 10

上越線の思い出 ………………辻阪 昭浩… 19

上越線の線路をたどる ………………祖田 圭介… 49

上越線 電気機関車乗務の回想 ………………土屋 幸正… 68

〔高崎第二機関区の運転時刻表 ………………太田 正行… 80〕

*

鉄道の話題 ………………編 集 部… 24

JR東日本107系・115系・211系の最新動向 ………………日 向 旭… 44

書評（629）『昭和解体—国鉄分割・民営化30年目の真実』

……………三木 理史… 105

JR東日本E001形「TRAIN SUITE 四季島」 ………………堀 裕一… 106

絵葉書のなかの国鉄ローカル線（30）塩釜線 ………………白土 貞夫… 118

ミャンマーを走る日本型車両 2017 ………………斎藤 幹雄… 120

5月のメモ帳 ……………… 127

私鉄史研究に尽力された和久田康雄さんと本誌 ………………今津 直久… 128

読者短信・情報ファイル ……………… 129

後部車から ……………… 133

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

上越線電化70年

上越線は東京と新潟を結ぶ短絡ルート形成を担って高崎一宮内間が1931（昭和6）年に全通した路線である。上越線の全通によって東京から新潟までは距離、所要時間も大幅に短縮となり、戦前・戦後を通じて国鉄の重要幹線として華々しい輸送が展開された。水上一石打間の上越国境を抜ける山岳区間には長大な清水トンネルが建設され、開業時より直流電化がなされて、水上機関区を基地として戦前はED16、戦後はEF16など勾配区間に応じた電気機関車が活躍した。当初は両端の区間は非電化であったが、戦後いち早く電化が計画され、1947（昭和22）年には全線電化が達成された。今年はそれから70周年ということになる。終戦直後の電化は、石炭不足による輸送の制約を緩和するものとされるが、東海道本線よりも早い全線電化は、路線の重要性を裏付けるひとつと捉えることができよう。

こうして、戦後高度経済成長期にかけて上越線の輸送は最盛期を迎える。東京と新潟、秋田方面を結ぶ特急・急行が行き交い、重量貨物列車も数多く運転された。1967（昭和42）年には新清水トンネルが完成し、全線複線化されて輸送力は大きく向上した。しかし、1982（昭和57）年の上越新幹線開業を境として、上越線の役割は大きく変化する。東京と新潟を結ぶ旅客輸送の需要は新幹線に移行し、優等列車は削減され、今日では全線を走破する優等列車は皆無となり、普通列車についても区間運転のみで、貨物列車を除けばローカル路線に様変わりしている。上越線は山岳区間が多く、全線にわたり風光明媚な路線で、とくに水上一越後湯沢間は新旧清水トンネル、ループ線など見所も多く、沿線観光をはじめとした需要喚起の施策により、地域を含めた路線の活性化が望まれるところである。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2017年8月号増刊 Vol.67 No.8 通巻No.935

<特集> 京浜急行電鉄

■表 紙 新1000形の最新モード 焼田 健

金沢検車区 2017-6-19

EOS6D EF16-35mm F4L IS 絞りf10 タイム1/125 ISO100

■グラフ

赤い電車に誘われて（1～7ページ）

- 河原慶明・杉崎健一・関根敏男・末石和寛・高橋和義ほか
琴電の元京急車（8ページ） 浜村正弘・戸塚光弘・森田 宏
京急電車2017（177～179ページ） 金子 聰ほか
京急電車の行くところ 京急線に来る電車（180～181ページ） 関周一・山口大助ほか
1970～80年代の京急電車（182～183ページ） 小林 武ほか
坂戸直輝コレクション 1960年代初頭の京浜急行沿線案内（184ページ） 所蔵・解説：坂戸直和

*

- 京浜急行電鉄 往年の情景 構成：編集部 65
柴橋達夫作品 京急 赤黄の時代 構成：佐藤良介 68
歴史に残る駅の統合前後のきっぷ 北馬場駅・南馬場駅 長谷川優一 72
京急の初期高性能車 構成：編集部 74
台湾を走った「赤い電車」 森村 讓 80
「2000」という電車 構成：新澤仁志 185
京急の看板付き列車 構成：梅津良典 188
京急蒲田立体今昔 京急同趣会 192
琴電に行った元京急車の活躍 構成：編集部 198
保存された京急車両たち 益子 真治 200

■本文

- 今月の話題：京浜急行電鉄 編集部 9
総説：京浜急行電鉄 染崎 素洋 10
対談：京浜急行電鉄の鉄道事業を語る 道平 隆・今城光英 18
営業施設とサービス 安藤 二郎 25
駅、乗務区、運転区のあらまし 村山達雄・安部 淳 32
車両総説 鬼武 朋之 38
工場（株）京急ファインテック久里浜事業所の設備と概要 金山 裕二 43
検車区の概要 中村 義明 48
線路と保線 石渡 尚浩 52
電力・変電設備の概要 内山 亮 55
改良工事プロジェクト 西山正英・河合直紀 58
近年の京急 ダイヤと運転の取り組み 鈴木 聖史 81
運転保安設備の概要 富岡 勇人 91
総合司令所の役割と業務 好井正則・秋元利之 101
京急電鉄とともに 堀田忠信氏の京急時代 構成：今津直久 114
京浜急行ノスタルジー 吉本 尚 124
湘南電気鉄道沿革史 澤内 一晃 138
京急品川駅（二代目）の今昔 佐藤 良介 147
八ツ山橋に関する技術的考察 志水 茂・半野久光 158
『京急ファン』誌連載 京急史探訪余話（抄録） 吉川 文夫 164
京急の駅に見るベンチのバラエティ 大沼 一英 171
ファンから見た京急 運転の興味 板倉 毅・服部浩幸 201
僕の知っている「2000」という電車 新澤 仁志 210
京急700形・旧1000形譲渡車 琴電1200形・1300形 梅津 良典 214
京急車両一音と色 中山 嘉彦 221
京浜急行電鉄車両プロフィール&データファイル2017 園田 淳・川瀬修一 225
〔現有車両歴表・編成表〕 300

後部車から 314

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット：松本一雄

今月の話題

京浜急行電鉄

京浜急行電鉄は都心から川崎、横浜、横須賀を経て三浦半島方面へ至る地域に5路線・87kmで鉄道事業を展開する大手民鉄である。起点の泉岳寺では東京都交通局浅草線に直通しており、都営地下鉄、京成電鉄などと相互直通運転を行っている。歴史は古く、1898（明治31）年創立の大師電気鉄道を前身とし、翌年六郷橋一大師間で関東最初の電気鉄道として開業したものであり、2018年には創立120周年の節目を迎える。輸送は沿線から横浜・都心方面への通勤輸送、また三浦半島方面への行楽輸送が主要な内容であったが、1990年代以降羽田空港の沖合展開に伴い、空港線を延伸・改良して空港アクセス輸送が加わった。羽田空港の拡張、国際線ターミナル新設などで、空港アクセスの重要性は増しており、輸送需要は好調に推移している。

京急は古くから京浜間において他社線と競合することもあり、在京大手民鉄の中にあって、個性的ともいえる鉄道事業を展開し、そのイメージは旅客サービスに徹することだわりが大きい関西の大手民鉄に近いと評されることもある。1974年には12両運転を開始し、1995年には関東の通勤列車としては初めて120km/h運転を実現、需要に応じたきめ細かい車両運用、快適なクロスシート車の導入など、安全を最優先にしつつ、手間ひまを惜しまず提供される輸送サービスは京急の伝統と捉えることができ、2015年には「高度な安定輸送実現」により日本鉄道賞特別賞を受賞している。近年は京急蒲田の立体化が完成し事業基盤の強化が進み、羽田空港アクセス輸送も一段と利便性が向上、さらに今後大規模な改良が計画される品川周辺での事業展開、三浦半島方面的魅力アップと観光活性化など京急をめぐる話題は尽きることなく、今後の京急のさらなる躍進に注目したいものである。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2017年9月号 Vol.67 No.9 通巻No.936

〈特集〉キハ183・185系

■表 紙 リバイバルカラーのJR四国185系川波伊知郎

普通寺一琴平 2017-6-4

■グラフ

80's EXPRESS (1~8ページ)

高橋和義・川地伸一・志摩 敬・小野啓一・館 利彦
.....尾崎 渉・井上 武・白井明王・日向 旭・浜村正弘
森 友紀・川波伊知郎

キハ183・185系 COLOR MEMORIES (90~93ページ)

太田正行・関根敏男・梶田俊幸・飯塚卓治・伊藤威信
阿部一正・和田康之・岡本博之ほか

*

キハ183・185系 形式集構成・解説: 平石大貴 41

*

JR東日本小海線観光列車「HIGH RAIL 1375」(キハ112-711+キハ103-711) / JR貨物DD200形(試作機) / 秩父鉄道
お召機風装備でC58を運行 / 第8回根利森林鉄道まつり
開催ほか

94~95

104

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) 96
台湾 鉄道の話題 白川 淳 105
阪急電鉄のヘッドマーク 2016年度版 竹内 宗隆 106
連載・昭和の鉄景(第9回) 椎橋 俊之 110

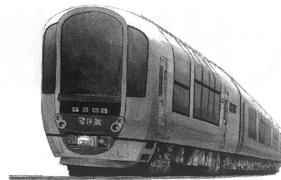
■本文

今月の話題: キハ183・185系 編集部 9
大出力機関開発をめぐって 坂上 茂樹 10
キハ183・185系のプロフィール 平石 大貴 17
キハ183・185系 運転ピックアップ 寺本 光照 57
JR四国 松山運転所のキハ185系3000番代 斎藤 幹雄 86
JR九州キハ183・185系のあゆみ 宮川 浩一 111
[キハ183・185系 車歴表 作成: 藤田吾郎・平石大貴 128]

*

鉄道の話題 編集部 89
JR四国2600系 吉本英三郎 120
絵葉書のなかの国鉄ローカル線(3)敦賀港線 白土 貞夫 126
書評(630)『釧路・根室の簡易軌道』 三木 理史 135
6月のメモ帳 136
読者短信・情報ファイル 137
後部車から 141

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

キハ183・185系

1960(昭和35)年、国鉄初の気動車特急として「はつかり」にキハ80系が投入されて以来、キハ80系特急は北海道から九州まで、全国広範囲で都市間輸送発展の立役者として活躍し、1968(昭和43)年には大出力機関を搭載したキハ181系も加わり、主要な地方都市を結ぶ非電化幹線の輸送サービス向上に貢献した。こうした中で、使用環境が過酷で経年を重ね老朽化が進みつつあった、北海道におけるキハ80系に代わる新たな大出力機関を搭載した特急形気動車として、1979(昭和54)年にキハ183系が開発された。独特なスラント形の前面を持ったキハ183系は、北海道の都市間輸送活性化に大きな期待を抱い、国鉄時代末期からJR発足当初において増備が続けられ、軽快なデザインが好評を博した貫通形500番代以降のタイプも仲間入りし、北海道内優等列車の主役としての地位を築いていった。

一方、キハ183系とともにJR発足を前にした四国においても、急行列車の格上げ等による輸送サービスの基盤を確保するために、新たな特急形気動車としてステンレス車体を用いたキハ185系が登場した。キハ183系、185系とも国鉄時代最後を飾る特急形気動車となる系列で、北海道と四国の地域限定で導入されたものである(この他にJR九州が前面展望形を1編成導入した)。しかし、JR発足後はさらに高性能な特急形気動車の開発が進められたことによって、両系列とも主力としての活躍はあまり長くはなく、JR北海道のキハ183系はキハ281系などの導入、JR四国は2000系の導入へそれぞれ間もなく移行し、キハ185系はJR九州への譲渡やローカル用、イベント車へ改造、またキハ183系は老朽化で廃車が進み、その勢力を大きく縮小しつつ今日に至っている状況である。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題

鉄道ピクトリアル

2017年10月号 Vol.67 No.10 通巻No.937

〈特集〉通票閉そく式

■表 紙 衣浦臨海鉄道のタブレット授受 編集部

半田埠頭 2017-7-20

キヤノンEOS7D EF-S10-22mm F3.5-4.5 絞り f8~11 タイム1/250 ISO100

■グラフ

いつか見た風景 2017 (1~8ページ)

井上英樹・渡邊裕太郎・安保 優・福井 弘

..... 浜村正弘・山口 徹・近藤伸雄・高山貴士

白井 剛・萩原詳雄・静 拓志

タブレットのあった頃 (92~93ページ)

..... 千葉恵一・岡本博之・相田俊幸・眼目佳秀ほか

*

往年の停車場風景 —タブレットと腕木式信号機の情景—

..... 写真:福田静二・小川博之ほか... 34

列車ダイヤに見る併合閉そく 三宅 俊彦... 40

国鉄時代 通票の形が記された運転時刻表コレクション

..... 太田 正行... 42

非自動トピックス 1998~2016 写真:井上英樹・萩原詳雄ほか... 46

*

Pictorial Color Gallery 終わりなき夏の物語 和田 京太... 89

〔京王電鉄5000系/JR東日本E235系量産車/伊豆急行〕

2100系「THE ROYAL EXPRESS」/JR横浜駅で「THE

ROYAL EXPRESS」出発式を開催

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) 98

各地の話題から 白川 淳... 106

JR東日本185系電車の話題 松田 巧... 107

おおさか東線 新大阪—放出間建設工事の現状 山中 茂... 108

ジャカルタのJR電車 近況 井上 幸彦... 110

連載・昭和の鉄景(第10回) 椎橋 俊之... 112

■本文

今月の話題: 通票閉そく式 編集部... 9

非自動閉そく方式の知識 非自動閉そくの論理と定義 岩成 政和... 10

私鉄のタブレット —大手・中小私鉄、第三セクター線の非自動閉そく—

..... 多羅尾光陸... 26

タブレットキャッチャーと関連機器 —通過列車の通票授受—

..... 和田 洋... 51

1980年代初頭の国鉄ローカル線 —非自動の閉そく方式の興味—

..... 小山 泰弘... 61

衣浦臨海鉄道でタブレット閉そく式の実際を見る 服部 朗宏... 66

*

絵葉書のなかの国鉄ローカル線(32) 八高線 白土 貞夫... 86

鉄道の話題 編集部... 88

書評(631)『通勤電車のはなし 東京・大阪、快適通勤のために』

..... 三木 理史... 113

JR東日本EV-E801系 大根 明裕... 114

ジャカルタで活躍するJR車両の現況 2017 井上 幸彦... 120

「幻のト20000形 復元プロジェクト」進行中! 笹田 昌宏... 126

7月のメモ帳 128

読者短信・情報ファイル 129

後部車から 133

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット:山本茂樹

今月の話題

鉄道では列車運転の安全を確保するために、さまざまなシステムが導入されているが、その根幹を成すものが「閉そく」である。定められた区間の同一線路上に1列車のみを占有させて列車の衝突等を防止する仕組みであり、区分された閉そく区間に出入するさまざまな仕組みが考案され、その仕組みを閉そく方式と称している。そうした概念はわが国鉄道発祥期より維持されているものであり、技術の発展とともに新しい方式やフェイルセーフのシステムが開発され、今日に至る鉄道の安全を担っているのである。さらに、近年はCBTC(無線式列車制御システム)の開発が進んで諸外国では実用化例もあり、JR東日本仙石線ではそれに相当するATACSがすでに導入されるなど、今後は従来の「閉そく」の概念も様変わりしつつ、運転保安に関する技術開発が進んでいくものと思われる。

さて、今回はそのような最先端の閉そく方式ではなく、非自動閉そく、すなわち人手により安全を確保する古来の閉そくシステムについて、その興味を垣間見てみたい。非自動閉そくシステムの代表的方式がかつて単線区間で多く見られた通票閉そく式であり、今日ではタブレット閉そく式と称されている。駅間をいくつものブロックに区切る都市鉄道に見られるような閉そくではなく、停車場間を1閉そく区間として、該当駅長が閉そく機を操作して抽出した1つの通票(タブレット)を閉そく区間内の列車乗務員が携帯することで安全を確保する古くからある方式であり、類似の票券閉そく式などとともに、システムの自動化に伴い、今やわが国では稀少な閉そく方式となった。現在日本では津軽鉄道、由利高原鉄道、くま川鉄道の旅客3社と仙台臨海鉄道、衣浦臨海鉄道の貨物2社、JR貨物の名古屋港支線で使用されている。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2017年11月号 Vol.67 No.11 通巻No.938

〈特集〉72系旧形国電

■表 紙 クモハ73形600番代先頭の青梅線電車 太田正行

鳩ノ巣—古里 1976-11-15

■グラフ

ゲタ電の残像（1～8ページ）

佐藤利生・星 晃・佐藤 博・太田正行

..... 小林 武・三ッ谷政久・進藤 匠・浜村正弘

阿部一正・岡本忠士・相田俊幸

72系由来の電車たち（116～119ページ）

..... 大里信之・三浦 衛・筒井 徹・日向 旭

佐々木晶朗・千葉恵一・三田研慈ほか

*

72系電車形式集 構成・解説：平石大貴... 33

近代化改造車のバラエティ 写真：久保 敏・三浦 衛ほか... 56

*

Pictorial Color Gallery LSE礼讃 佐野 嘉春... 113

「東武鉄道SL「大樹」営業運転開始／JR東日本高崎支社

107系定期運行終了／JR四国2600系営業運転開始／JR

西日本D51 200が復活後初めて山口線で客車を牽引／

京阪電気鉄道「プレミアムカー」営業運転開始ほか

120～122

京都鉄道博物館で夏のイベントを開催 寺井 利彦... 123

トピック・フォト（各地・関東・中部・関西） 124

マレーシアボルネオ島 サバ州立鉄道キハ8500系の現況

..... 斎藤 幹雄... 132

相模鉄道 新形式「20000系」登場 構成：大里信之... 134

伊豆箱根鉄道駿豆線のヘッドマーク 2017夏 諸野脇晴宏... 135

連載・昭和の鉄景（第11回） 椎橋 俊之... 136

■本文

今月の話題：72系旧形国電 編集部... 9

63形の民鉄投入と戦後の通勤形車両 三木 理史... 10

72系電車と私—72系電車の歴史回顧— 長谷川 明... 19

72系電車のあゆみ 平石 大貴... 62

1970年～80年代 晩年の72形など旧形国電の転配を振り返る

..... 小樽 宏明... 98

[72系電車車歴表] 平石 大貴... 163]

*

鉄道の話題 編集部... 61

書評（632）『JRに未来はあるか』 三木 理史... 137

東武鉄道70000系 倉持 直樹... 138

JR西日本35系客車 鍋谷 武司... 145

8月のメモ帳 151

絵葉書のなかの国鉄ローカル線⑬ 弥彦線 白土 貞夫... 152

読者短信・情報ファイル 154

後部車から 158

【特別付録】72系車両形式図 177

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

72系旧形国電

20m車体・4扉の旧形国電といえ、戦時設計の63形電車がまず思い起こされる。今日的にみれば想像を絶すると言ってよいほど粗悪な機器・設備により構成された電車であるが、戦後混亂期の輸送を支え、また一部の民鉄にも投入され、戦後の通勤形電車発展の足がかりをもたらしたものとして、近年は鉄道史上において再評価されている。多数の死傷者を出したことで知られる1951（昭和26）年の桜木町火災事故などで改良が進められモハ72・73形へと変わり、制御車クハ79、付随車サハ78とともに73形となり、戦後復興期以降激増する都市の国電通勤輸送の主力として運用された。1952（昭和27）年からは、戦後の車両技術発展を背景として新製車モハ72形、クハ79形などが登場し、戦時形タイプとともに活躍し、新性能国電誕生の新たな時代に向かう露払いを担った。

戦後の高度経済成長期、101系、103系など新性能国電が大都市の通勤輸送で活躍する一方、旧形国電はいわゆる玉突きによる転配で都市近郊の路線、電化が進んだ地方路線へと活躍の場を移し、そして1970年代以降は本格的に淘汰が進められる。この時期に至るも63形に始まる旧形通勤国電は戦時設計の粗悪な電車としてのイメージが大きくは変わらずに消えていった。しかし近年、事業用車化されていたクモヤ90005を復元したモハ63638がJR東海のリニア・鉄道館で展示され、2016年にはその価値が認められて産業考古学会の推薦産業遺産に認定されるなど、歴史的な功績があらためて注目されていることは喜ばしい。なお、本特集では従来は比較的まとまった記録が少ない戦後製グループを中心に構成することを狙ったこともあり、あえて特集名に「72系」旧形国電と銘打っていることをご了承いただきたい。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2017年12月号 Vol.67 No.12 通巻No.939

〈特集〉東京メトロ銀座線90年

■表 紙 1000系特別仕様車1139編成 足立勝男

三越前 2017-9-1

■グラフ

地下に刻んだ90年（1～5ページ）

..... 烧田 健・河原慶明・関 周一・白井 剛
佐藤利生・足立勝男・渡島大悟・関根敏男

想い出の銀座線—オレンジの電車から01系へ（6～7ページ）

..... 杉崎健一・太田正行・織間 勇・編集部
地方私鉄へ行った銀座線の電車（8ページ）

..... 早川昭文・静 拓志・佐藤利生
銀座線車両の保存車 烧田 健... 84

銀座線車両の世代交代 01系から1000系へ 烧田 健... 86
* *

地下鉄銀座線 往年の渋谷界隈 写真：坂戸直輝ほか... 22

90年間を生き抜いた2つの出入口 平野 隆... 28

銀座線 浅草→渋谷全19駅 写真：渡島大悟ほか... 30

銀座線車両 90年の変遷 写真：堀江光雄・巴川享則ほか... 34
* *

Pictorial Color Gallery あかでん25号と51号 澤木 良直... 81

[JR東日本キハE130系500番代(八戸線用)／京浜急行電鉄] 88～89
[新1000形更新車]

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) 90

2017越中おわら風の盆 臨時列車の話題 杉下 浩生... 98

各地の話題から 白川 淳... 100

「りくべつ鉄道」開業10周年 斎藤 幹雄... 102

京浜急行電鉄 リニューアルされた「みさきまぐろきっぷ」で乗る

「KEIKYU OPEN TOP BUS」登場 京急同趣会... 103

連載・昭和の鉄景(第12回) 椎橋 俊之... 104

■本文

今月の話題：東京メトロ銀座線90年 編集部... 9

銀座線90年を振り返る 中川 和子... 10

90周年を迎える東京メトロ銀座線をめぐる改良工事

..... 藤井 和之... 50

銀座線1000系増備車の設計変更と特別仕様車両の概要

..... 永井 衆... 58

戦前型銀座線車両の技術史 澤内 一晃... 65

東京地下鉄道 知られざる2つの環状線計画

—銀座線形成過程の試行錯誤と都市高速鉄道網計画— 平野 隆... 71

宮団中古台車の行方 —銀座線旧1000形のイコライザ台車—

..... 真鍋 裕司... 76
* *

鉄道の話題 編集部... 80

書評(633)『図説・鉄道の博物誌—ものづくり技術遺産』

..... 三木 理史... 105

京王電鉄5000系 大川 晶... 106

1970～80年代 晩年の72形など旧形国電の転配を振り返る

中部・関西・地方線区編 小樽 宏明... 114

9月のメモ帳 125

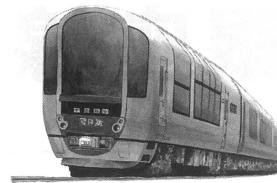
絵葉書のなかの国鉄ローカル線(34) 八戸線 白土 貞夫... 126

読者短信・情報ファイル 128

後部車から 132

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

東京メトロ銀座線90年

今日、東京、大阪、名古屋をはじめとした大都市における高速・大量輸送を担う都市交通として、地下鉄は重要な役割を担っている。その地下鉄の歴史は東京地下鉄道が1927(昭和2)年12月30日に、現在の東京メトロ銀座線の一部区間である上野一浅草間で営業を開始、これがわが国の地下鉄の嚆矢であり、銀座線は今年開業90周年ということになる。同時に日本の地下鉄も90周年という、まことにおめでたい節目を迎えたわけである。東京地下鉄道は、初開業後順次路線を延伸して新橋へ到達、一方後発として東京高速鉄道が渋谷から新橋へ地下鉄路線を新設して東京地下鉄道と直通運転が始められ、今日の銀座線の形態ができた。

東京の地下鉄網は今日東京メトロ、東京都営をあわせて約299kmに及んでいるが、その先駆けとなった銀座線は都心の最も需要の高いルートに展開されている。浅草一渋谷間14.3km、全線所要時間は31分40秒、表定速度27.1km/hで朝タラッシュ時は約2分、日中は3分間隔の頻発運転が行われており、2016(平成28)年度一日平均輸送人員は1,109千人で、引き続き増加傾向にある。東京メトロは各路線で現在積極的な設備改良を進めているが、90周年を迎えた銀座線はその中でも特に大規模な改良が実施されており、渋谷駅をはじめ全線で従来の装いを一新する事業が自負押しで、歴史と沿線地域に合致したデザインと機能性を備えた地下鉄への再生が注目を浴びている。

なお、国土交通省は今年度第16回日本鉄道大賞に、90年にわたり大きな進歩を遂げた地下鉄の発展に寄与した功績を祝し、その代表として東京地下鉄株式会社「ニッポンの地下鉄誕生より90年：そのたゆまぬ努力と成果」へ授与することと発表、まことに喜ばしい限りである。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2017年12月号増刊 Vol.67 No.12 通巻No.940

<特集> 阪神電気鉄道

■表 紙 阪神の新時代を担う1000系と5700系 焼田 健

尼崎車庫 2017-10-6

EOS5Ds R TS-E24mm F3.5 L II 絞り f11 タイム1/20 ISO100

■グラフ

阪神電車で行こう (1~7・169~171ページ)

.....森本裕之・戸塚光弘・松本延之・早川昭文・山中 茂ほか
阪神線を走る他社車両 (8ページ)

.....金子 聰・松葉 晃・三宅信一ほか
阪神電車の行くところ 関西圏隨一の直通運転 (172~173ページ)

.....井龜宏志・和田京太・山口 徹ほか
70's想い出の阪神電車 (174~175ページ)

.....小林 武・米谷 実・山岸庸次郎・篠原 丞ほか
坂戸直輝コレクション 昭和30年代前半の阪神電車沿線案内 (176ページ)

.....所蔵・解説:坂戸直和
*

絵葉書に見る「待たずに乗れる阪神電車」のむかし ...白土 貞夫... 73
阪神なんば線の旧景 伝法線—西大阪線の頃構成:編集部... 78
“金魚鉢”の往くところ—大きな窓から眺めた国道電車の車窓風景—

.....福田 静二... 80

単行時代の武庫川線構成:編集部... 84

阪神の小型車 戦後の活躍構成:編集部... 86

阪神の初期高性能車構成:編集部... 155

他社へ行った阪神の車両構成:編集部... 162

阪神電車 運行標識板の魅力構成:清水祥史... 166

併用軌道線 思い出の風景構成:編集部... 177

本文

今月の話題:阪神電気鉄道編集部... 9

総説:阪神電気鉄道阪神電気鉄道(株)経営企画室(広報担当)... 10

対談:阪神電気鉄道の鉄道事業を語る岡田 信・今城光英... 20

営業設備とサービス米光 茂弥... 29

駅管区、列車所のあらまし上島 慎平... 33

車両総説小松 克祥... 37

車両検修体制の概要谷山 彰紀... 44

線路と保線羽根田 正則... 51

電力設備の概要下木原 浩... 55

立体交差事業、駅改良工事の実績と今後の改良工事について

.....小原 和浩... 59

阪神なんば線の構想から完成、そして今後浅野 陽一... 67

輸送と運転 近年の動向大月貞明・井野 誠... 89

信号保安・通信設備の概要竹山慎太郎... 99

線路配線、運転設備から見た阪神沿線の興味湯川 徹二... 105

阪神電鉄とともに 杉浦克典氏に聞く阪神の運転あれこれ

.....構成:今津直久... 122

阪神特急ものがたり藤井 信夫... 129

阪神の歴史を飾った車両たち河渕 則彦... 136

琴電に現存する阪神小型車の足回り真鍋 裕司... 146

阪神3011形とジェットカーの時代川島 令三... 148

阪神電気鉄道の貨物輸送澤内 一晃... 178

回想 昭和後期の阪神電車吉里 浩... 183

阪神電鉄 ホームにおける広告位置のバラエティ大沼 一英... 194

阪神車両—音と色—中山 嘉彦... 201

阪神電気鉄道車両プロフィール&データファイル2017

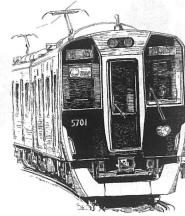
.....木下 和弘... 205

[現有車両諸元表・履歴表・編成表]283]

後部車から294

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット: 松本一雄

今月の話題

阪神電気鉄道

阪神電気鉄道は大阪と神戸の両都市間を結ぶ大手民鉄である。路線は梅田—神戸三宮から元町に至る本線32.1km、元町—西代間の神戸高速線5.0km、尼崎—大阪難波間10.1kmの阪神なんば線、そして武庫川線1.7km、計48.9km(第2種鉄道事業区間を含む)であり、大手民鉄の中において路線規模は大きはないが、プロ野球球団・阪神タイガースをグループに有することもあり、阪神電鉄の知名度は全国的にきわめて高いと言える。鉄道事業は、1905(明治38)年4月に大阪・神戸の都市間高速輸送を目指して一気に開業しており、110年を越える長い歴史を持ち、その間運輸・運転、車両をはじめ鉄道史を飾るさまざまな価値の高い事業を開拓してきた。開業から今まで一貫して阪神電気鉄道の社名であり、途中に改称がないのも特徴である。

1995(平成7)年の阪神・淡路大震災では大きな被害を受け、輸送人員も減少したが、それを乗り越えて近年の阪神電鉄をめぐる話題は多彩である。もともと熱心に推進していた路線の高架化は、現在では立体化率90%を達成しており、引き続き進められている。2006(平成18)年には阪急ホールディングスグループと経営統合したことでも大きな出来事であり、特異な事業形態で知られていた神戸高速鉄道は子会社となり阪神主体の運営に移行している。さらに近年の最も大きな話題は、長年の悲願であった2009(平成21)年の阪神なんば線開業であろう。これにより関西大手民鉄では唯一大阪のキタとミナミの双方にターミナルを展開することとなり、大阪都心の鉄道ネットワークの充実が図られ、利便性も大きく向上した。車両や設備の刷新も進められており、阪神はここ10~20年ですっかり様変わりし、さらなる躍進への期待もいっそう高まっている状況である。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI

Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan